



**令和5年度発行 静岡県グリーンボンド レポーティング**  
令和6年12月



# 目次

## 第1部 静岡県の目指す姿・SDGsに向けた取組

静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン（総合計画）	1
環境と経済が両立した社会の形成	3

## 第2部 令和5年度静岡県グリーンボンドの概要

令和5年度 グリーンボンド発行概要	4
令和5年度 グリーンボンド投資表明結果	5

## 第3部 令和5年度グリーンボンド・フレームワークに基づくレポーティング

令和5年度 資金充当状況・環境改善効果	6
令和5年度 グリーンボンドの資金使途について	7



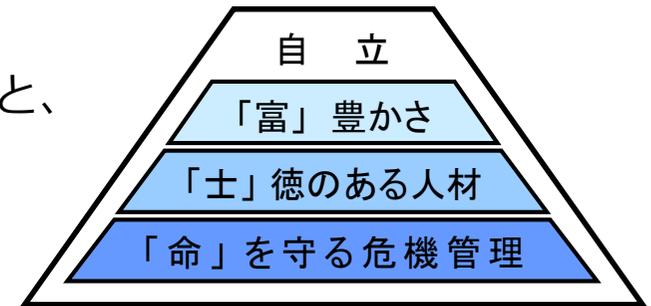
# 静岡県を目指す姿・ SDGsに向けた取組

# 静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン(総合計画)①

## <基本理念>

### 富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくり ～東京時代から静岡時代へ～

美しく調和した富士山の姿のように、命を守る危機管理のもと、徳のある人（士）と豊かな物産（富）を備えた、自立した地域づくりを進める



### (1) 東京時代から静岡時代へ ～未曾有の危機を克服して新しい未来を拓く～

- 新型コロナ危機を契機に、東京一極集中の時代から地方活躍の時代へ
- 東京時代から静岡時代への幕開け、富国有徳の「美しい“ふじのくに”」づくりを推進

### (2) 静岡県を ドリームズ カム トゥルー イン ジャパン Dreams come true in Japan の拠点に

- コロナ禍により、地域のポテンシャルを活かし、地方が変革の主体となる時代が到来
- 本県は誰もが努力をすれば自らの夢を実現できるという、活躍の舞台となりえる

### (3) 静岡県をSDGsのモデル県に

- 豊かな自然や地域資源に恵まれた本県を、世界に輝く「SDGsのモデル県」に
- 環境と経済の両立する地域を形成することで、将来にわたり持続可能な発展を実現

# 静岡県の新ビジョン 後期アクションプラン(総合計画)②

## 新ビジョンに掲げる政策とSDGsの関係

### ◆ 新ビジョンに掲げる政策

- 「富国有徳」の美しい“ふじのくに”の実現に向け、12の政策を掲げ、総合的に政策を推進
- この取組の推進がSDGsの17の目標達成につながる

### ◆ SDGsとは

- 「持続可能な開発目標（SDGs）」は、持続可能な社会の実現を目指し、2015年9月に国連で採択された
- 2030年に向けて、すべての国々に普遍的に適用される17の目標に基づき、経済・社会・環境をめぐる広範な課題への統合的な取組が求められている



12の政策	政策分野と施策・取組の方向を示す34の政策の柱
1 命を守る安全な地域づくり(新たなリスクへの備えの強化)	1 危機管理体制の強化 2 防疫対策の強化(新しい感染症や再流行の感染症等) 3 防災・減災対策の強化 4 安全な生活の確保と交通安全の推進
2 安心して暮らせる医療・福祉の充実	1 医療提供体制の確保・充実と健康寿命の延伸 2 いつまでも自分らしく暮らせる長寿社会づくり 3 障害のある人が分け隔てられない共生社会の実現 4 地域で支え合う安心社会づくり
3 デジタル社会の形成	1 地域社会のDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 2 行政のデジタル化の推進
4 環境と経済が両立した社会の形成	1 脱炭素社会の構築 2 循環型社会の構築 3 「命の水」と自然環境の保全
5 子どもが健やかに学び育つ社会の形成	1 結婚の希望をかなえ、安心して出産や子育てができる環境づくり 2 すべての子どもが大切にされる社会づくり
6 “才徳兼備”の人づくり	1 「文・武・芸」三道鼎立の学びの場づくり 2 次代を担うグローバル人材の育成
7 誰もが活躍できる社会の実現	1 活躍しやすい環境の整備と働き方改革 2 誰もが理解し合える共生社会の実現
8 富をつくる産業の展開	1 DXによる産業構造の改革 2 地域主導型の経済政策「フジノミクス」の推進 3 リーディングセクターによる経済の牽引 4 富を支える地域産業の振興 5 農林水産業の競争力の強化
9 多彩なライフスタイルの提案	1 魅力的な生活空間の創出 2 新しい働き方の実践 3 人の流れの呼び込み
10 地域の価値を高める交通ネットワークの充実	1 産業や暮らしを支える交通インフラの強化 2 世界に開かれた玄関口の機能強化
11 “ふじのくに”の魅力の向上と発信	1 スポーツの聖地づくり 2 文化・芸術の振興 3 美しい景観の創造と自然との共生
12 世界の人々との交流の拡大	1 世界クラスの資源を活かした観光交流の拡大 2 地域外交の深化と通商の実践

# 環境と経済が両立した社会の形成

## 第4次環境基本計画の推進（2022年度～2030年度）

将来像：地球環境を守り、地域資源を活かし共に支え合う、  
「環境と生命の世紀」にふさわしい"ふじのくに"の実現

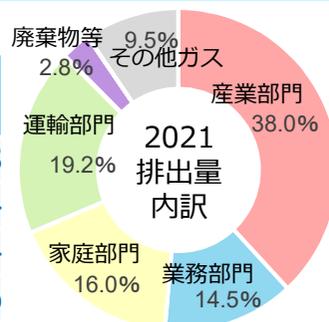
### 脱炭素社会の構築

目標 2030年度温室効果ガス排出量46.6%削減(2013年度比)

#### <排出状況と削減目標>

(単位：万t-CO2)

部門	2013 基準	2030 目標	2021 実績
排出量	3,355	1,884	2,898
吸収量	—	△ 92	△ 74
計	3,355	1,792	2,824
削減率	—	△46.6%	△15.8%



#### 企業への脱炭素化支援

- ・中小企業の脱炭素化促進のプラットフォームとなる「企業脱炭素化支援センター」を設置（R4～）
- ・中小企業等への省エネ設備導入補助制度の拡充（R5）
- ・中小企業等の脱炭素化支援体制強化のためのコンソーシアムの設立（R6）

#### 建築物・住宅の省エネ化

- ・「県有建築物ZEB化設計指針」を策定し、率先して県有施設のZEB化を推進（R4）、民間建築物のZEB化設計への補助制度を創設（R5）
- ・新築の省エネ住宅への支援制度を創設（R4～）  
※ZEB：室内環境の質を維持しつつ、省エネと再エネでエネルギー消費量ゼロを目指した建築物

#### ESG金融の普及拡大

- ・金融機関や経済団体と連携し、事業者等に対するESG金融に関する情報提供や県によるグリーンボンド発行を通じ、ESG金融の普及拡大に向けた機運醸成を図る

### 循環型社会の構築

#### ◆海洋プラスチックごみ防止の県民運動

- ・海洋プラスチックごみの発生抑制と流出防止の実践行動を呼びかける「海洋プラスチックごみ防止『6R県民運動』」を展開



#### ◆食品ロス対策の推進

- ・外食店や家庭における食品ロス削減のため、「買すぎない」「使いきる」「食べきる」を呼び掛け、実践行動を促す啓発イベントやキャンペーンを実施



### 「命の水」と自然環境の保全

#### ◆水資源の適正な管理と有効利用の促進

- ・地下水位計の計画的な更新及び地盤沈下調査への人工衛星画像解析の導入により観測体制を強化し、地下水障害を防止



#### ◆南アルプスをより良い形で次代に引き継ぐ取組

- ・「南アルプス環境保全基金」を活用して、貴重な自然環境を有し、ユネスコエコパークに登録されている南アルプスを、より良い形で未来につなぐため、科学的知見に基づき自然環境の保全を進めながら利活用を促進する『南アルプスモデル』の実現に向けた取組を推進



# 令和5年度 静岡県グリーンボンドの概要

---

# 令和5年度 グリーンボンド発行概要

## 令和5年度に本県2回目となるグリーンボンドを発行

- 環境投資に関心の高い投資家層の拡大による資金調達基盤の強化や、県内グリーン投資家の機運醸成を図るため、令和5年度に本県2回目となるグリーンボンドを発行しました

### ◆ 令和5年度 発行概要

銘柄名称	静岡県第2回公募公債（グリーンボンド）
年限	5年（満期一括償）
発行額	100億円
利率	0.324%
条件決定日	令和5年8月4日
発行日	令和5年8月16日
格付	AA+（R&I）/A1（Moody's）
主幹事	SMBC日興証券、みずほ証券、大和証券
第三者評価	本県フレームワークに対し、株式会社格付投資情報センター（R & I）より国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版に適合しているとの第三者評価を取得

# 令和5年度 グリーンボンド投資表明結果

投資表明105件と、多くの投資家様から静岡県に取り組みに賛同・共感をいただきました

## ◆ 投資表明投資家一覧（五十音順）

1 熱海市	28 株式会社樽林組	55 公益財団法人高知県文化財団	82 天龍製鋸株式会社
2 安倍川開発株式会社	29 株式会社コウノ	56 公益財団法人自動車リサイクル促進センター	83 天龍造園建設株式会社
3 石川県信用保証協会	30 株式会社システムエンジニアリング	57 公益財団法人下田市振興公社	84 東海テクノ株式会社
4 伊豆の国市	31 株式会社筑邦銀行	58 公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団	85 東海三菱自動車販売株式会社
5 一般財団法人静岡経済研究所	32 株式会社中央電工	59 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構	86 東光ガード株式会社
6 一般財団法人静岡市動物園協会	33 株式会社ティムコ	60 公益財団法人光科学技術研究振興財団	87 徳島県市町村総合事務組合
7 一般財団法人織貿会館	34 株式会社東邦銀行	61 公益財団法人福知山市都市緑化協会	88 特定非営利活動法人P・C・S
8 一般財団法人藤井財団	35 株式会社徳島大正銀行	62 公益財団法人星いきいき社会福祉財団	89 独立行政法人住宅金融支援機構
9 伊東市	36 株式会社トミヤコーヒー	63 公益財団法人焼津市振興公社	90 豊岡協同輸送有限会社
10 医療法人社団健寿会	37 株式会社日弘商会	64 五島市	91 二チレキ株式会社
11 磐田用水東部土地改良区	38 株式会社日本貿易保険	65 三恵商事株式会社	92 ニッケン消毒株式会社
12 印西市	39 株式会社東日本銀行	66 サンコー防災株式会社	93 日本コープ共済生活協同組合連合会
13 内川工業株式会社	40 株式会社ベルスター・スズキ	67 静岡県土地改良連合会	94 日本再共済生活協同組合連合会
14 江戸川区	41 株式会社北洋銀行	68 静岡市下水道事業	95 日本地震再保険株式会社
15 大館建設株式会社	42 株式会社丸善遠藤装室	69 静岡商工会議所	96 花菱建設株式会社
16 大宮精機株式会社	43 株式会社みずほ銀行	70 渋川市	97 平井工業株式会社(静岡市)
17 オリックス銀行株式会社	44 株式会社三菱UFJ銀行	71 清水港木材産業協同組合	98 北海道信用漁業協同組合連合会
18 学校法人愛知学院	45 株式会社武蔵野銀行	72 社会福祉法人葵会	99 松浦梱包輸送株式会社
19 株式会社アルファ	46 株式会社マルハチ村松	73 社会福祉法人豊橋市社会福祉協議会	100 丸亀市
20 株式会社飯田組	47 株式会社めだかのがっこうホールディングス	74 宗教法人成道寺	101 見付天神矢奈比賣神社
21 株式会社池田泉州銀行	48 株式会社YASUI	75 信金中央金庫	102 名糖健康保険組合
22 株式会社ウインテック静岡	49 株式会社山口銀行	76 生活協同組合ユーコープ	103 焼津市
23 株式会社宇式通信システム	50 株式会社山清片山	77 静清信用金庫	104 山本機工株式会社
24 株式会社笠原産業	51 株式会社山梨中央銀行	78 静和工業株式会社	105 菱和設備株式会社
25 株式会社神奈川銀行	52 株式会社若杉組	79 高山市	
26 株式会社キノシタ	53 株式会社橋本組	80 中間貯蔵・環境安全事業株式会社	
27 株式会社共和工機	54 G I K E Nホールディングス株式会社	81 T&Dフィナンシャル生命保険株式会社	



第3部

令和5年度  
グリーンボンド・フレームワーク  
に基づくレポーティング

---

# 令和5年度 資金充当状況・環境改善効果

エネルギー効率改善事業、クリーン輸送事業、気候変動への適応事業を中心に資金を充当

## ◆ 資金充当状況・環境改善効果

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト	充当額（百万円） （充当割合）	事業内容	想定される環境改善効果
エネルギー効率	● 県有建築物のZEB化	967(9.67%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通管制センター庁舎の高断熱化、省エネ設備導入</li> <li>交番施設6棟の高断熱化、省エネ設備導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>BELS認証：5つ星</li> <li>整備箇所：静岡市内2棟、浜松市内1棟、富士市内1棟、焼津市内1棟、裾野市内1棟</li> <li>導入設備：高断熱サッシ、エコキュート等</li> <li>BELS認証：5つ星（裾野市内1棟はBELS認証（ZEBReady相当）取得予定）</li> </ul>
	● 県有施設・設備の新築・更新・改修（照明のLED化、空調設備の更新、高断熱化等）	76(0.76%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>県有施設7箇所の照明LED化</li> <li>導入件数：1,356灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備箇所：県庁、県立水泳場、富士水泳場、グランシップ、静岡県健康福祉交流プラザ、静岡県総合社会福祉会館、静岡県勤労者総合会館</li> <li>消費電力削減量：86.7MWh/年</li> <li>CO2排出削減量：38.6t-CO2/年</li> </ul>
	● 信号機、道路照明灯等の新設・更新（LED化）	2,147(21.47%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>信号機、道路照明のLED化</li> <li>導入件数：車両用信号 2,574灯 歩行者用信号 2,661灯 道路照明灯 110灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費電力削減量：2,687.1MWh/年</li> <li>CO2排出削減量：705.9t-CO2/年</li> </ul>
クリーン輸送	● 公用車の電動車化	81(0.81%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公用車の電動車導入</li> <li>導入件数：EV13台、FCV1台、PHV12台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CO2排出削減量：24.21t-CO2/年</li> </ul>
気候変動への適応	● 水害対策のための河川改修	2,218(22.18%)	● 河川改修：3箇所	● 整備箇所：坂口谷川（水門工1基）、初川（水門工1基）、稲生沢川（護岸工L=27.5m）
	● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等	3,241(32.41%)	● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等：16箇所	● 整備市町：静岡市、浜松市、磐田市、島田市、牧之原市、熱海市、下田市、東伊豆町、西伊豆町、河津町、南伊豆町
	● 高潮、高波対策	1,270(12.70%)	● 高潮、高波対策：11箇所	● 整備箇所：清水海岸、浅羽海岸、相良須々木海岸、相良海岸、焼津漁港海岸、戸田漁港海岸、網代漁港海岸、御前崎港、地頭方、清水港海岸(2箇所)
合計		10,000(100%)		

# 令和5年度 グリーンボンドの資金使途について①

## エネルギー効率①

対象プロジェクト	充当事業	環境改善効果
県有建築物のZEB化	● 交通管制センター庁舎の高断熱化、省エネ設備導入	● BELS認証：5つ星
	● 交番施設6棟の高断熱化、省エネ設備導入 (富士警察署富士南交番、静岡中央警察署沓谷交番、静岡南警察署大里西交番、焼津警察署三和交番、細江警察署三ヶ日町交番、裾野警察署深良交番)	● 導入設備：高断熱サッシ、エコキュート等 ● BELS認証：5つ星(裾野警察署深良交番はBELS認証(ZEBReady相当)取得予定)

### 交通管制センター庁舎の高断熱化、省エネ設備導入

#### 事業概要

- 交通管制センター庁舎の老朽化に伴い、2021年から建替えに向けた建築設計を開始
- 県有施設の徹底したエネルギー効率化を図るため、LED、人感センサー等を取り入れた新庁舎を建築
- 省エネルギー性能に優れた建築物に認証される「BELS認証」を令和5年度に取得



交通管制センター庁舎

### 交番施設の高断熱化、省エネ設備導入

#### 事業概要

- 「県有施設ZEB化設計指針」に基づき、6棟の交番をZEB (Net Zero Energy Building) 仕様で設計。ZEB化により50%のエネルギー削減見込み
- 交番は鉄骨造であり、外気の影響を受けやすい点を踏まえ、高性能な断熱サッシを導入。給湯設備には、ヒートポンプ技術を用いたエコキュートを採用し、CO2の排出を抑制



静岡南警察署 大里西交番

# 令和5年度 グリーンボンドの資金使途について②

## エネルギー効率②

対象プロジェクト	充当事業	環境改善効果
県有施設・設備の新築・更新・改修（照明のLED化、空調設備の更新、高断熱化等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県有施設 7 箇所の照明LED化</li> <li>● 導入件数：1,356灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 整備箇所：県庁、県立水泳場、富士水泳場、グランシップ、静岡県健康福祉交流プラザ、静岡県総合社会福祉会館、静岡県勤労者総合会館</li> <li>● 消費電力削減量：86.7MWh/年</li> <li>● CO2排出削減量：38.6t-CO2/年</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 信号機、道路照明のLED化</li> <li>● 導入件数：車両用信号 2,574灯 歩行者用信号 2,661灯 道路照明灯 110灯</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 消費電力削減量：2,687.1MWh/年</li> <li>● CO2排出削減量：705.9t-CO2/年</li> </ul>

### 県有施設の照明LED化

#### 事業概要

- 県庁舎西館共用部に設置されている蛍光灯をLED化
- 静岡県健康福祉交流プラザ体育館高天井・建屋照明改修工事に際し、既存照明をLED化
- 静岡県総合社会福祉会館共用部(エントランス)照明改修に際し、既存照明をLED化
- 静岡県勤労者総合会館 6 階ホール改修に際し、LED照明を導入



県庁舎西館



静岡県総合社会福祉会館

### 信号機、道路照明のLED化

#### 事業概要

- 「まちづくり、地域交通の脱炭素化」策の一環として、信号機のLED化を実施
- 他県と比較し信号機のLED化が遅れていた現状を踏まえ、今後も更なるLED化を進めていく方針



電球式



LED



電球式



LED

## クリーン輸送

対象プロジェクト	事業内容	想定される環境改善効果
● 公用車の電動化	● 導入件数：EV13台、FCV1台、PHV12台	● CO2排出削減量：24.21t-CO2/年

### 県公用車のガソリン車から電動車への更新

#### 事業概要

- 県公用車は、2030年度までに電動車化率100%を目標とし、EV・PHVの導入を推進するとともに、今後の電動車の販売動向や充電設備の整備状況等を考慮して更新する。



FCV



PHV



EV

# 令和5年度 グリーンボンドの資金使途について④

## 気候変動への適応

対象プロジェクト	整備箇所	整備数量
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 水害対策のための河川改修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 整備河川：3河川</li> <li>● 坂口谷川、初川、稻生沢川</li> </ul>	坂口谷川（水門工1基）、初川（水門工1基） 稻生沢川（護岸工L=27.5m）
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 整備市町：16箇所</li> <li>● 整備市町：静岡市、浜松市、磐田市、島田市、牧之原市、熱海市、下田市、東伊豆町、西伊豆町、河津町、南伊豆町</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法面工：7箇所、A=4.06ha</li> <li>● 谷止工：9基</li> <li>● 山腹工：A=3.32ha</li> <li>● 流路工：L=52.7m</li> <li>● 落石・除石工：3箇所</li> <li>● ボーリング工：2箇所、L=1,555m</li> <li>● 砂防堰堤工：N=2基</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高潮、高波対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 整備海岸・漁港・港湾：11箇所</li> <li>● 清水海岸、浅羽海岸、相良須々木海岸、相良海岸、焼津漁港海岸、戸田漁港海岸、網代漁港海岸、御前崎港、地頭頭、清水港海岸(2箇所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 測量：1箇所</li> <li>● 養浜工：1箇所、A=1,300㎡</li> <li>● 擁壁工：1箇所、L=19.2m</li> <li>● 無線装置改良工：1箇所</li> <li>● 防災ステーション改修：1箇所</li> <li>● 胸壁工L=128.8m</li> <li>● 陸閘製作：2基</li> </ul>

### 水害対策のための河川改修事業

#### 事業概要

- 河川氾濫の危険性が高い区間等について水門工や護岸工を実施



坂口谷川 水門

### 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策等

#### 事業概要

- 土砂災害から県民の生命等を守るため、土石流対策やがけ崩れ対策を実施



東伊豆町片瀬 谷止工・山腹工

### 高潮・高波対策事業

#### 事業概要

- 堤防高や消波機能が不足する海岸について、擁壁や陸閘等を整備



戸田漁港陸閘



お問い合わせ：静岡県 知事直轄組織 政策推進局 財政課

メールアドレス：[zaisei@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:zaisei@pref.shizuoka.lg.jp)

静岡県IRサイト：<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/governor/1001989/1047089.html>

本県紹介動画：<https://youtu.be/TSkTeB-KE40>

TEL：054-221-2036

FAX：054-221-2750